

第9回外濠市民塾 いま、外濠をどうするのか？ ～ 浚渫からかいぼりへ～

2018年7月15日(日) 13:30～

参加費：無料 (交流会1,000円)

会場：DNPプラザ

(住所：〒162-0843 東京都新宿区市谷田町
1丁目14-1 DNP市谷田町ビル)

現在でも生き物の姿が観察できる外濠ですが、お濠の水が悪臭を放たないきれいな水になれば、生き物たちはさらに生き生きとし、人々とお濠の距離も近くなって外濠周辺地域はより活気ある魅力的な地域になることでしょう。現在、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、お濠の水質改善のため東京都によって浚渫が行われています。

そこで今回の外濠市民塾では、井の頭公園で市民参加によって行っている「かいぼり」について学び、私たちは「いま」外濠をどうしたいのか、ともに考えてみましょう。

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会
 1. 新見附濠調査 (2018年4月14日実施) 報告
 - ・調査概要 (外濠市民塾実行委員会)
 - ・調査の振り返り (三輪田学園外濠フレンズ)
 2. 井の頭公園かいぼり事業について (片岡友美 (認定NPO法人生態工房理事))
 3. 外濠2020-2036ワークショップ
- 17:00 閉会
- 17:30 交流会 (希望者)

お申込み

インターネットより「こくちーず 第9回外濠市民塾」と検索し、お申し込みください。

お問い合わせ

外濠市民塾実行委員会 sotobori@ml.hosei.ac.jp

アクセス

- ・有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 ▶ 6番出口から徒歩1分
- ・JR市ヶ谷駅 ▶ 徒歩5分
- ・都営新宿線市ヶ谷駅 ▶ 1番出口から徒歩6分



主催：外濠市民塾実行委員会 (委員長 陣内秀信 法政大学特任教授)

運営協力：法政大学エコ地域デザイン研究センター／東京理科大学外濠及び神楽坂地域調査研究推進室／日本大学工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室／中央大学理工学部都市環境学科河川・水文研究室／大日本印刷株式会社ソーシャルイノベーション研究所／新宿区立四谷図書館／法政大学江戸東京研究センター